

将来の自分 漫画で表現

湯前小 講師招き授業



崇城大の小川剛助教（右）から顔の描き方を習う児童ら
＝湯前町

漫画の描き方を学ぶ
授業が5日、湯前町の
湯前小であり、児童た
ちは生き生きとした自
らの姿を鉛筆で表現し
た。町主催で、豊かな
発想力を育もうと毎年
続けている。

同町には湯前まんが

美術館があり、漫画を
活用したまちづくりが
盛ん。授業は、崇城大
芸術学部デザイン学科
の小川剛助教を講師に
招いた。「夢をかなえて
いる将来の姿」をテー
マに、4年生28人が鉛
筆を握った。美容師や

医者、五輪の柔道で金
メダルを獲得する場面
などを、思い思いのタ
ッチで描いた。

小川助教は自然に見
える髪の毛の引き方な
どを実演したほか、「ポ
ーズは試しに自分で取
ってみて」と助言。ケ
ーキ作りをする場面を
描いた春日ひなさんは
「絵は得意じゃない
けど、手は上手に描け
た」と話した。この日は
湯前中でも漫画授業が
あった。（内海正樹）